ドリームちゅうおう

10
DREAM CHUOH
OCTOBER 2021
No.285

とっとりCHU!
JA鳥取中央

三徳レンジャーの
オリジナル米袋

特集

食欲の秋到来

秋の食材レシピ集

今月号のCONTENTS

02 特集
05 収穫特集
06 ～次代を担う～ & 旬感!きらり人
07 青壮年部・女性会の活動紹介 & トピックス
14 JA information
16 直売所探検隊「ハワイ夢マート」
17 あなたもチャレンジ!家庭菜園 & 葬祭だより
18 読者からのお便り紹介/川柳
19 シェフ永井のおすすめ
20 クロスワードパズル

食欲の秋到来

産地のオススメを食べてみませんか?

ご飯をついつい食べ過ぎてしまうこの時期がついにやってきました。今回は、旬の野菜や果物のレシピを集めてみました。ぜひ、直売所で材料をそろえ作って食べて、食欲の秋を堪能しませんか?

ナガイモ「ねばりっこ」磯辺揚げ

サクサクもっちりで、楽しい食感の一品。
パッと作れるのが魅力的なメニューです。

材 料(4人分)

ねばりっこ……100g　塩……少々
焼き海苔……1枚　揚げ油

作り方　調理時間15分

1. ねばりっこの擦ったものを菜ばしでからめて、八つ切りにした焼き海苔の手前にのせて巻いて包む。
2. 海苔の端に芋を少々塗って留める。
3. 170℃の油で表面がカリッとなるまで揚げる。塩を少々ふり、熱いうちに召し上がる。

夕飯のおかずにも
ビールのおつまみにもピッタリ!

提供:全農とっとり

さつまいもごはん

さつまいもを混ぜるだけで、カンタンにできる秋味ごはん。
食物繊維たっぷりの心とカラダにやさしいメニューです。

材 料(2人分)

ごはん……280g　いんげん……1本
さつまいも……100g　バター……20g

作り方　調理時間10分

1. さつまいもは皮ごとよく洗い、皮をつけたまま1cmの角切りにし、5分くらい水にさらしたら水気をきっておく。いんげんはすじをとり、小口切りにする。
2. 耐熱容器にさつまいも、いんげん、バターを入れてラップをし、電子レンジで2分〜2分30秒加熱する。
3. 温かいごはんに2を加えて混ぜ、器に盛りつける。

ひと手間かけて、炊き込みごはんにする場合、さつまいもを水につけてアクを抜いておくと、色よく、味もしっかりしみ込みます。

星空舞を食べたことがありますか?

星空舞は、本格栽培3年目の新品種の県ブランド米です!

炊いたご飯のツヤや光沢が特に優れ、粒がしっかりとし、適度な粘りがあるのが特徴です。
冷めても食感が変わらずおいしいというのも星空舞のグッドポイントです👍

女性会
倉吉おかあさん
の味より

かぼちゃもち

甘いかぼちゃに甘辛いソースがぴったり! おかずの他にも、おやつにもどうぞ。

材 料（4人分）

- かぼちゃ……正味280g（皮含めて430g）
- スキムミルク……20g
- 米粉……80g
- 水……70㎖
- 油……大さじ1（12g）
- あおのり……少々
- 砂糖……大さじ1弱（8g）
- しょうゆ……小さじ1（6g）
- 水……小さじ1/2強（3㎖）

作り方 調理時間30分

1. かぼちゃは種を取り、皮をむいて一口大に切り、ラップに包んで電子レンジで柔らかくなるまで6〜7分ほど加熱する。または蒸す。（ゆでると水気が多くなり、不向き）煮汁をしっかり切り、マッシャーでつぶす。スキムミルクを混ぜておく。
2. 米粉と水を合わせよく混ぜる。
3. 2に1を加え、よくこねて耳たぶ程度の硬さにまとめる。（かぼちゃの水分が多い場合、軟らかくまとまりにくいので片栗粉を少々加えてよく混ぜる）
4. 3を小判型にする。（一人2個）
5. フライパンを火にかけ、油をひき、4を中火〜弱火で焼く。（焦げ付きやすいので注意）焼き色がついたら裏返してもう一方を焼く。
6. 砂糖、しょうゆ、水を混ぜて弱火にかけ、一煮立ちさせて砂糖を煮溶かしておく。
7. 器に盛り、6をかけ、あおのりをふりかける。

栗とごはんのまろやか豆乳ムース

ホクホク甘い旬の栗を豆乳ムースにトッピング。
おいしくてヘルシーなんて、なんだか嬉しくなりますね。

材 料（カップ4個／4人分）

- 栗の甘露煮……100g
- A
  - ごはん……60g
  - 豆乳……200g
  - 砂糖……大さじ1
- 粉ゼラチン……5g
- 水……大さじ1

作り方 調理時間30分

1. 栗の甘露煮は粗くきざみ、飾りの分を別に分けておく。
2. 鍋にAと飾りの分を除いた1の栗を入れ、ふきこぼれないように弱火で10分くらい煮てから、ミキサーにかけてペースト状にし、こし器でこして鍋に戻す。
3. 耐熱容器に水と粉ゼラチンをふり入れ、ラップをせずに電子レンジで30秒くらい加熱して溶かし、2に入れて混ぜ、グラスに流し込み、上に飾りの栗をちらす。
4. 粗熱がとれたら冷蔵庫に入れて冷やしかためる。

ゼラチンの溶かし方や混ぜ方が足りないと、ダマになってしまうことがあるので、十分に溶かしましょう。

柿と大根のさっぱりなます

柿の甘みと大根のさっぱり感を生かしたなます。
ほどよいコンビネーションが魅力の一品です。

材 料（2人分）

- 柿……1/2個
- 大根……8cm分
- にんじん……4cm分
- 塩……小さじ1
- A
  - 酢……大さじ2
  - 砂糖……大さじ2
  - 塩……小さじ1/4
  - 水……1/4カップ

作り方 調理時間10分

1. 柿は太めのせん切りにし、大根とにんじんは4cm長の短冊切りにする。
2. ボウルに大根とにんじんを入れ、塩をふってしばらくおき、しんなりしたら水で洗ってザルにあげ、かたく絞る。
3. 耐熱容器にAを入れ、ラップをせずに電子レンジで30〜40秒加熱してよく混ぜ合わせる。
4. ガラスなどの耐酸性のボウルに2を入れ、3を加えてあえる。

柿をそのまま食べる時はやわらかめのものがよいですが、調理をして食べる時は少しかためのものを選ぶとシャキシャキ感を楽しめます。

【出典元】
さつまいもごはん：https://life.ja-group.jp/recipe/detail?id=52
ねばりっこの磯辺揚げ：全農とっとり提供
柿と大根のさっぱりなます：https://life.ja-group.jp/recipe/detail?id=61
栗とごはんのまろやか豆乳ムース：https://life.ja-group.jp/recipe/detail?id=68

新米に合う！ごはんのおとも

イノシシカレー

イノシシ肉のうまみとエキスを出すために10時間以上煮込んだカレーがレトルトになりました。あめ色玉ねぎや数種類の香辛料で、ジビエの臭みもなくスパイシーな一品に。

購入場所

倉吉農業高校 正面玄関（受付窓口）、旬彩プラザ満菜館、
くらよし駅ヨコプラザ、東宝ストアロータリー店、
道の駅「大栄」・「北条公園（北条産直市場）」・「犬挟」・「燕趙園」　他

倉吉農高が商品開発！

とまり漬

漬物専用のスイカで作ったお漬物。
ちょっと甘めな酒粕に一年以上漬け込んだ「粕漬」としょうゆにじっくり漬け込んだ「しょうゆ漬」。新米にも、お酒のつまみにもぴったりです。

購入場所

全農とっとりアグリマーケット（ネット販売）
中部管内の直売所　他

年内販売予定

カレー味の福神漬け

倉吉農業高校の生徒が作った福神漬けがまろやかなカレーペーストで煮込まれた!?
子どもから大人まで楽しんでもらえる辛さとなっております。

購入場所

倉吉農業高校 正面玄関（受付窓口）
旬彩プラザ満菜館
ハワイ夢マート
地場産プラザわったいな　他

問い合わせ先

倉吉農業高校 食品科食品コース ☎0858-28-1341

スタミナ納豆

作ってみてね！

倉吉市イメージキャラクター くらすけくん

提供：鳥取県倉吉市

材料（4人分）

鶏ミンチ	120g
にんにく	5g（1/2かけ）
しょうが	5g（1/2かけ）
濃口醤油	2.5g（小さじ1/2弱）
酒	4g（小さじ1弱）
ごま油	3g（小さじ1弱）
ひきわり納豆	100g
青葱	20g
濃口醤油	8g（大さじ1/2弱）
三温糖	2.5g（小さじ1弱）
みりん	6g（小さじ1）
ごま油	1.5g（小さじ1/2弱）
タバスコ	少々

作り方

1. みじん切りにしたにんにくとしょうがを、ごま油で炒める。
2. 香りが出てきたら鶏ミンチを加え、濃口醤油と酒を振り入れてポロポロになるまで炒める。
3. 鶏ミンチに火が通ったら、バットなどに広げて冷ます。
4. ひきわり納豆に濃口醤油、三温糖、みりん、ごま油を加えて混ぜる。
5. 4に冷めた鶏ミンチと刻んだ青葱を加え、最後にタバスコを落として混ぜあわせる。

常備菜として、鶏そぼろを作り置きしておくと、忙しい朝の一品として活躍します！

秋の味覚 勢ぞろい

9/8 皮がぽろっと 栗「ぽろたん」

順調に出荷された大玉の「ぽろたん」

琴浦栗生産部は、特産品の「ぽろたん」の出荷を順調に行いました。台風８号の被害で、収量にやや影響が出たものの、玉太りの良い高品質な栗に仕上がりました。

１粒が30ｇ以上と大玉の「ぽろたん」は、甘みと風味が豊かで、低温調理で糖度が増します。外側の鬼皮に切れ目を入れると、渋皮が鬼皮と一緒に簡単にむけるのが特徴です。

同部は、36戸が4.7haで「ぽろたん」を栽培しています。河上幸徳部長は「色、大きさともに立派な栗ができた。自宅で様々な栗料理を作ってみてほしい」とＰＲしました。

9/22 大玉で糖度が高い 柿「輝太郎」

平年より大玉に仕上がった「輝太郎」

全農とっとりは、湯梨浜町で柿「輝太郎」の査定会を開き、初出荷を９月28日に決めました。平均糖度は14.5、平均果重は323.5ｇでした。果実肥大は、前年を上回り、糖度ものった柿に仕上がったことを確認しました。

今後、糖度はさらに上昇する見込みです。

「輝太郎」は、鳥取県が育成し、平成22年に登録された早生甘柿の一種で、大玉で糖度が高いのが特徴です。生産者は「市場で人気がある。『輝太郎』といえば鳥取県となるようブランド力を高めたい」と話しました。

9/15 あま～いシャインマスカット

出荷前にしっかりチェックされるシャインマスカット

北条支所ぶどう生産部では、シャインマスカットの出荷作業が順調に行われ、最盛期には、１日に約２ｔを出荷しました。

同部は60戸が約４haで栽培。30ｔの出荷、4,500万円の販売を見込んでいます。

８月の長雨で品質低下が心配されましたが、徹底した栽培管理で、粒の大きさ、粒張り、糖度は、どれも良好に仕上がりました。

石宝梅市部長は「地元のおいしいブドウを食べてほしい」と話しました。

管内では、羽合地区でもシャインマスカットを栽培しており、10月中旬までを出荷予定としています。

～次代を担う～

最後まであきらめない農業

琴浦町　ブロッコリー生産者　樽口（たるぐち）　京平（きょうへい）さん（31）

今回登場していただくのは就農して2年目、6haでブロッコリーを生産する樽口京平さんです。

樽口さんは中学を卒業後、約13年間屋根の瓦工事を行う建設業に従事していましたが、数ヶ月間、農業を営む友人の手伝いをしたことがきっかけで農業の魅力に気付いたといいます。農業を始めたいと強く思った樽口さんは、先輩の生産者の元で半年程、農業について勉強した後、琴浦町の特産品であるブロッコリーを栽培することに決めました。「農業を始めるにあたっては、友人の協力や妻の後押しもあってとてもスムーズでした。作業は思っていたより天候に左右されることも多いですが、今はできるだけ良いものを作って、どうすれば最後まで適期に収穫できるかを考えながら作業しています。収穫をあきらめて捨ててしまうのは簡単だけど、作ったものを無駄にすることなく採りきることが第一。大変なのはその時だけと覚悟を決めて、とにかくやるしかないです」と強い意志をもって農業と向き合う様子が伝わってきます。

雨で作業ができない日は、子どもと遊ぶのを楽しみにしているという樽口さんですが「農業は良いも悪いも自分次第。実績がとても重要なので、安定して高品質なものを作れるようになるまでは休みの日でもほ場にでていないと気が気じゃないですね。なので今は、農業一筋で頑張ります」と力強く話します。今後は「年々大変にはなりますが、少しづつでも面積を増やしていって将来的には人を雇えるぐらいになりたいです。目標は20haです！」と大きく夢を膨らませる樽口さん。これからも頑張ってください。応援しています。

旬感！きらり人

ゆきっこ大根生産部　部長
小谷（こだに）　彰仁（あきひと）さん（59）

今回は、ゆきっこ大根生産部長をつとめる小谷彰仁さんをご紹介します。同部は、平成元年に設立し、現在は12戸の農家が136aのハウスで、スイカ、メロン等の後作としてゆきっこ大根を栽培しています。小谷生産部長にゆきっこ大根の特徴をお聞きすると「すてるところなし、雪のように肌が白くきめが細かい甘い大根。ハウス栽培だから葉っぱもやわらかく、おでんや大根葉の炒め煮に適し、おいしく食べられます」と教えてくださいました。

本年度は、目標面積を増やし、9,000ケース（10a当たり600ケース）900万円（平均単価1,000円）の出荷、販売を目指しています。少数精悦ながらも消費者に安全、安心をお届けするために、鳥取県特別栽培農作物の認定制度への取り組みや、検査体制を継続させることで銘柄の維持を努めることを部員に周知徹底し、減農薬に努め高品質な大根の栽培に力を入れているそうです。また、生育状況の確認、適切な栽培管理などにより生産者が精魂込めて育てた大根は、市場でも高評価で、主に関西方面に出荷しています。

小谷生産部長は、「地元でもまだまだ知名度が薄い。生産者は、自分たちは、おいしい大根を栽培しているという自信に満ち溢れています。昨年度からポスターも作成し販売促進もしています。スーパーなどで見かけた時は、是非、購入して食べてみてください」と力強いお言葉をいただきました。応援しています。

女性会 各支部の活動を紹介します!! 青壮年部

9/16 女性会活動の楽しさを実感

ＪＡ鳥取中央女性会は、同ＪＡの農産物加工所で「星空舞」の米粉を使用したシフォンケーキ作りを開き、会員未加入者、ＪＡ関係者11人が参加しました。この活動を通して女性会未加入者の方に活動の楽しさを体験してもらい関心を深めていただくことが目的です。

同女性会会員が講師を務め、参加者は、皆で協力しながら真剣に取り組みました。

参加者からは「楽しかった。このような機会があれば参加したい」と話しました。

シフォンケーキ作りにチャレンジする参加者

同ＪＡ女性会事務局は「女性会活動を通じて楽しさを実感してほしい。今後も継続して行いたい」と話しました。

関金支部 最後の一年

私たち、ＪＡ鳥取中央青壮年部関金支部は現在7人の盟友で活動を行っています。ほかの支部と比べて少し規模が小さいですが、支部長を中心に活発に活動をしております。昨年と今年は、コロナウイルスの影響で大きな活動ができず、苦しい思いをしていますが、感染対策を行って定期的に活動をしています。

これまでも、釣り堀にて魚釣りを行ったり、ペタンクをして交流を深めたりしました。

来期から関金支部は他の支部と合併することとなりますが最後まで関金支部を盛り上げるように頑張っていきます。

ペタンク交流の様子

topics

9/29 とっとり0929（わぎゅーにく）の日制定

おいしそうに鳥取和牛を食べる児童

県牛肉販売協議会などは、日本記念日協会より９月29日が「とっとり0929（和牛肉）の日」に制定されたことを記念し、キャンペーンを展開しました。

子どもたちに鳥取和牛について知ってもらおうと、倉吉市の成徳小学校では同協議会の職員による出前授業や、給食で鳥取和牛のサイコロステーキが振る舞われました。落合真虎くんは「やわらかくておいしかった。食べることについて勉強したから大事にお肉を食べていきたい」と話しました。また、この日はＪＡの直売所や子会社の鳥取東伯ミートで鳥取和牛を特別価格で販売するなど、とっとり和牛肉の日を盛り上げました。

9/15 女性会久米支部研修会

笠木さん（右）の指導を受ける参加者

女性会久米支部は、倉吉市で全会員研修会を開き、会員など約50人が参加しました。

10月12日に開催が予定されている「家の光愛読者の集い」にＪＡ鳥取中央の代表として同支部の福井美幸さんが選ばれたことを報告した後、中国電力㈱鳥取支社の広報グループの林一恵さんが「家庭の省エネルギーについて」と題した研修を行い、電化製品の正しい使い方や効果などを紹介しました。次に、growth storyの笠木理恵代表を講師に迎え「苔玉プリザーブドフラワーづくり」を行いました。フラワーアレンジメントなどに用いられる資材「オアシス」に苔をU型ピンで留めていき、最後に全体のバランスを見ながらお好みの位置に花材を配置し、素敵な作品を完成させました。

9/1 子ども食堂へ梨贈呈

「ほっとここ」田中昭子代表（左）に梨を贈る蔵増保則専務

ＪＡ鳥取中央は地域の子どもや若者・高齢者の自立に向けた支援に取り組んでいます。地元の農畜産物を食べてもらうことで地元の農業について知ってもらい、故郷を愛する心を育てようと、平成30年から、子ども食堂へ旬の農産物や農畜産物引換券を贈っています。

９月１日には、倉吉市社会福祉協議会を通じて子ども食堂「ほっとここ」に二十世紀梨と、「テラハウス」「子ども料理教室（福吉児童センター）」に農畜産物引換券を進呈しました。

現在、新型コロナウイルスの影響で休止している子ども食堂もありますが、今後もこの活動を続けていきます。

8/31 新宿高野がフルーツ教室

画面を通し、特産梨をＰＲする長島さん（左）と寺地部長

東京の果実専門店・新宿高野が都内で開いたフルーティーライフ教室で、特産の露地梨「二十世紀」をアピールしました。

店舗と、東郷果実部の園地とをリモートでつなぎ、同部の寺地政明部長と、野菜ソムリエ上級プロの長島明子さんが、首都圏の消費者においしい梨の食べ方を紹介し、売り込みました。

同教室は、新宿高野が主催し、鳥取県が協力。店舗で実際に、梨を食べた消費者からは「青梨がおいしかった。もっと関東で青梨を売ってほしい」と好評でした。

寺地部長は「今後、関東市場で二十世紀を増やしていきたい」と意気込みました。

9/10 東郷小 百年樹の梨収穫

大玉の梨をもぎとる児童

湯梨浜町立東郷小学校３年生は、湯梨浜町で梨「二十世紀」の古木百年樹の園内で、梨の収穫体験をしました。

農業改良普及員や百年樹を管理する「百年会」のメンバーと、大袋に自分の名前やイラストを描いた梨など約200果を収穫しました。

児童は、一年を通して、この木の小袋掛けや大袋掛けの作業も行ってきました。玉太りもよく、糖度ののった梨に成長し、収穫を初めて体験した前田龍二君は「大きく育った梨がたくさんあってすごい。家族みんなで食べたい」と笑顔で話しました。

9/6 二十世紀梨「百年樹」を福祉会百寿苑に贈呈

梨を贈呈する戸田常務（左）、小松弘明琴浦町長（中央）と、受け取る井木久博百寿苑理事長

ＪＡ鳥取中央は、琴浦町にある古木「百年樹」で栽培する梨「二十世紀」を社会福祉法人 赤碕福祉会 百寿苑へ贈呈しました。同町の特産品を再認識してもらうことで地域への社会貢献とＪＡへの理解を深めてもらうことが目的です。「百年樹」は、県内でも有数の長寿樹で、樹齢は119年。ＪＡでは知名度向上や地域貢献度を高めるためにも、このイベントを契機に観光資源としても活用していきます。同ＪＡの戸田勲常務から百寿苑の利用者へ贈答用の梨「誉」を２箱（１箱2kg）と赤秀２Ｌ７箱（１箱10kg）を手渡しました。戸田常務は、「明治35年から琴浦町八橋の近藤さんの果樹園で植えられ、歴史深いものを感じる。百寿苑の利用者の方に喜んで味わっていただくために贈呈した。これからもこの活動を継続させていきたい」と話しました。

8/25 三朝町でブロッコリー定植指導会

ブロッコリーを三朝町の新たな特産品に

ＪＡ鳥取中央は、令和３年４月に同ＪＡとＪＡ全農とっとり、ＪＡ鳥取西部が協同事業方式で運営を行う県内初のブロッコリーの共同選果施設「ＪＡ全農とっとり 野菜広域センター」を大山町に整備し、現在のＪＡ中央管内217haの作付面積を令和５年には500haまで拡大させる計画を進めています。

このような状況の中、三朝町とＪＡ中央営農センターは三朝町で秋冬ブロッコリーの定植指導会を行い、新規ブロッコリー生産者、行政、ＪＡ関係者約20人が参加しました。地域の気候を考慮した栽培方法や品種の選定などもかねた実証実験として行われました。中央営農センターの営農指導員が定植機の使用方法や作業の注意点を説明したあと、新規生産者がブロッコリーの苗を定植。12月の収穫を予定しています。参加者は「ブロッコリーが三朝町の新たな特産品になるよう頑張りたい」と話しました。

今年度は、同町で６人の生産者が計48.4ａの面積でブロッコリーの栽培に取り組みます。

琴浦ブロッコリーが地元飲食店とコラボ!

プランタンで提供されるブロッコリーを使ったパスタ

琴浦ブロッコリー生産部の新たな取り組みとして、琴浦ブロッコリーを使った料理が期間限定で販売されます！

ブロッコリーの美味しさを存分に引き出したメニューを、ぜひこの機会にご賞味ください！

［飲食店］
キッチン&カフェ プランタン
（琴浦町大字八橋203-1）
大山の滝
（琴浦町八橋211）
期間：10月上旬～11月下旬（予定）

9/30 いきいき農業塾閉講式

1年間ご苦労様でした！

ＪＡ鳥取中央は、第18期いきいき農業塾閉講式を開催し、受講生、ＪＡ関係者17人が出席しました。

いきいき農業塾は、ＪＡ管内の農業基盤の拡充・活性化、新規就農者や家庭菜園者などへの栽培指導を目的としており、１年間の講習を終えた受講生の代表として三ツ田弘治さん（66）が修了証書を受け取りました。

閉講式終了後には、同ＪＡの下中雅仁営農アドバイザーの指導の下、カボチャやナスなどの収穫も行い、塾生は「いろんな野菜を作ることができて、１年間楽しく学習できました」と話していました。

9/13 イチゴの定植に汗

今シーズンの定植が始まったイチゴ

ＪＡ鳥取中央と北栄町が共同出資する北栄ドリーム農場は、イチゴの定植を順調に行いました。ハウス25棟83ａで、地域おこし協力隊や社員、アルバイトの11人が「紅ほっぺ」４万9,500株と、県オリジナル品種「とっておき」4,300株を植え付けました。

今年度は、「とっておき」の定植数を前年度より２倍増加。令和３年度産は、32.4ｔ、4,200万円の出荷、販売を目指します。

イチゴは、ＪＡを通じて県内の直売所やスーパーで販売される予定です。

同農場は、今年も人数を制限しながら観光農園としてのイチゴ狩り体験を予定しています。

北栄営農センター

9/17 抑制シンテッポウユリ査定会

大栄花き部会ユリ部は北栄町で、大阪の市場とＪＡをリモートでつなぎ、抑制シンテッポウユリ査定会を開きました。生産者、市場担当者、ＪＡ関係者14人が参加し、出荷規格や出荷時の注意点などを確認しました。

今年は、７月上旬の豪雨によりビニールハウスの浸水・冠水などに見舞われましたが、その後の好天などにより葉色も良くなり、順調に生育しました。出荷は９月10日から12月下旬頃まで続く予定です。同ユリ部の濵坂貴裕部長は「１本でも多く出荷し、市場の期待に応えていきたい」と話しました。同ユリ部では今年度、８戸の生産者が79ａで抑制シンテッポウユリを栽培。15万本、1,800万円の出荷販売を目指します。

出荷規格を確認する生産者

中央営農センター

9/2 倉吉抑制極実西瓜査定会

倉吉西瓜生産部会は倉吉市で、令和３年度抑制極実西瓜の査定会を開き、生産者、ＪＡ関係者約30人が参加しました。会場には16玉のスイカが持ち込まれ、現物査定の結果、平均糖度11.2と例年並みの上々の出来となり、平均重量も8.1kgと昨年並みでした。

今年は、定植後の初期生育は順調でしたが、交配後は天候不順のため着果が悪い時期があったものの生産者の高度な生産技術により甘くておいしいスイカに仕上がりました。同部会の岸本健志部会長は「有利販売につとめ、気をゆるめることなく最後まで安全に出荷していきたい」と話しました。同生産部では、31戸が4.8haの面積で抑制極実西瓜を栽培し、12万1,000箱（1箱約15.5kg）、約6,000万円の出荷、販売を目指します。

査定会の様子

農産部

9/14 柿生産部販売会議

柿生産部は倉吉市で令和３年度販売会議を開き、生産者や市場担当者、ＪＡ関係者ら13人が参加しました。

同部は新型コロナウイルス禍を踏まえ、県内外市場とＪＡをリモートでつなぎ、令和３年度の出荷計画や市場販売情勢などについて意見を交わしました。

本年４月に管内一つの生産部となったことから参加者は自己紹介をし、次に動画を使って生育状況を説明。順調な生育をアピールしました。

同部では、「西条」「富有」「輝太郎」などを22.1haで栽培し、１万4,240箱（１箱10kg）、約5,000万円の出荷、販売を目指します。

同部の竹原正純生産部長は「しっかりと栽培管理をして、これから始まる出荷に向けて取り組みたい」と話しました。

販売会議の様子

9/10 梨狩りと直売所見学～女性会ナイスミズ～

梨の皮むきもお手のもの！

女性会専門部会の会員15人は、梨狩り体験と直売所見学で会員同士の親睦を深めました。

梨狩り体験は、倉吉市の倉吉観光梨園で行い、会員達は梨園のスタッフから説明を聞いた後、自分たちで美味しそうな梨を見定めて梨を収穫。各自で採った梨をその場で剥いて食べ、採れたての梨の美味しさを堪能していました。

その後は、三朝町にある直売所「楽市楽座」を見学し、買い物を楽しみました。

専門部会では年に１回、会員同士の交流を目的に活動を実施しています。

9/9 金融窓口ロールプレイング県大会

河北支所豊口由美さん（右から2番目）と表彰された皆さん

ＪＡバンク鳥取窓口ロールプレイング県大会が倉吉市で行われ、県内９人の代表者が競技しました。

この大会は、窓口担当者が顧客の情報収集を行い、ニーズに合った商品・サービスの提案力のレベルアップを目的に開催しています。

コロナ禍で利用者の来店頻度、滞在時間が減る中、顧客の年齢にそったライフスタイルに合わせ、年金、ＪＡカード、ＪＡネットバンクなどの仕組みを提案しました。

河北支所の豊口由美さんは、第３位と、好成績を収めました。

9/8・13 役員による意見交換会

ほ場を視察する蔵増専務（右）

ＪＡ鳥取中央は、栗原隆政組合長ら常勤役員が担い手農家を訪問し、ＪＡへの意見・要望を聞き取り、台風による生産現場の被害状況も確認しました。

８日には栗原組合長が、倉吉市で白ネギ生産者の大西勇人さんと前田英樹さん、海地道雄さんと面会。「災害時の被害状況にあわせた支援体制」や「新規就農者の獲得とサポート体制」などについて意見を交わしました。栗原組合長は「ＪＡと生産者が協力しながら課題解決に向けて取り組んでいきたい」と話しました。

13日は、蔵増保則専務が琴浦町で梨生産者の清山真介さんと上向信之さんのほ場を訪問。強風の被害を受けた生産現場を視察しました。蔵増専務は、近年多発する異常気象に対し収入保険の備えを促し、業者への対応として、ビニールハウスの耐久性強化を検討することとしました。

第11回 ジャンボかぼちゃコンテスト

ハロウィンの飾りつけで来店者を楽しませています

中部管内の直売所では、ハロウィン仕様のジャンボカボチャを展示し、来店するお客さんに楽しんでいただいています。また、旬彩プラザ満菜館ではジャンボカボチャのコンテストを開催しました。結果は以下の通りです。おめでとうございます！

でかいで賞	北栄町	斉尾　正美さん
ごぉついで賞	琴浦町	中井くみ子さん
べっぴんで賞	琴浦町	平野　俊彦さん
どっこら賞	倉吉市	山本　美恵さん
プリティ～で賞	琴浦町	赤碕小学校

9/21 「星空舞」本格販売３年目 順調に生産拡大中

たわわに実った稲の出来を確認する岸田さん

ＪＡ鳥取中央は本格栽培３年目を迎える県ブランド米「星空舞」の、生産拡大に励んでいます。今年度、ＪＡ鳥取中央管内では、672人が、384ha（昨年より46ha増）栽培。台風９号の長雨などの影響で、昨年と比べ３日程度遅れているものの、順調に生育し、９月下旬からたわわに実った稲穂の刈取作業が始まりました。

星空舞はコシヒカリより背丈が短いので、倒れにくく、夏の暑さに強いのが特徴で、収量が確保しやすい品種です。倉吉市で生産者の岸田佳人さんは星空舞を生産して３年目。今年は1.6ha栽培しています。岸田さんは「栽培では施肥の成分調整に力を入れている。天候や気温を見て、加里の割合を細かく調整するのが大事」と生産者ならではのこだわりを話してくださいました。また「コロナ禍で米の消費が減少しているが、米農家の所得向上につながるよう星空舞の付加価値の創出や新たな販路拡大に期待したい」と今後の生産の意欲を込めました。

ＪＡグループ鳥取や県、生産者などは、生産者登録制やＪＡ系統での一元販売を導入し「星空舞」のブランド力向上に努めています。県全体では、令和３年６月時点で、登録生産者1,988人、作付面積は目標としていた1,150haをこえる1,254haで今後も生産拡大を進めていきます。

9/21 第32回中部農業みらい宣言

会見を行う栗原組合長

ＪＡ鳥取中央は、定例記者会見「中部農業みらい宣言」を開き、令和４年に開催される第12回全国和牛能力共進会に向けた取組みなどについてトップ広報しました。ＪＡでは、鳥取中央農協出品対策協議会を立ち上げ、県代表の獲得と、全共での上位入賞を目指しています。今後、候補牛の選抜に向けた集合調査会や、巡回指導を行うなど、畜産農家、関係機関と連携し、気運の向上と取り組みを加速させていくと発表しました。栗原組合長は「畜産農家と一体となって、牛づくり、人づくり、組織づくりで結束ムードを高め、金メダル獲得に向けて取り組んでいく」と話しました。

子ども食堂に『家の光』『ちゃぐりん』進呈

蔵増専務（右）より倉吉市社会福祉協議会の坂本会長へ

ＪＡ鳥取中央では、地域貢献活動の一環として、９月から管内の子ども食堂に暮らしに役立つ情報誌『家の光』と、食と農に関するこども用雑誌『ちゃぐりん』を管内６つの子ども食堂に毎月進呈しています。

同ＪＡでは平成30年から管内の子ども食堂に特産物や、農畜産物引換券を渡す活動を行っていましたが、コロナ禍で活動の中止や縮小が相次ぎ、引換券等を使う場面が無くなっていました。食堂が休止した状況の中でも両雑誌の記事を活用することで、地域住民の教育の場を広げてもらう事が目的です。

9/9 女性会赤碕支部 ポーセラーツ作り

完成した作品と共に記念に一枚☆

女性会赤碕支部は、女性会文化教室としてポーセラーツ作りを行い、会員16人が参加しました。

講師に倉吉市関金の小椋由美子さんを迎え、各々がカップや茶碗、お皿などに転写紙を使って好きな絵柄をバランスよく貼り付けていきました。

完成した作品は一度、電気炉で加熱された後、会員たちの手元に届きます。

参加者は「完成した作品の出来上がりが楽しみ」と話していました。

9/7 『家の光』持ち寄り読書会 ～女性会本部役員会～

読書会の様子

女性会本部役員は、役員会の中で『家の光』9月号を持ち寄り、各支部役員と事務局32人で読書会を行いました。同部の役員会では7月から会議時に『家の光』を持ち寄り、その月の読みどころや気になった記事を共有する取り組みを行っています。今回の読書会では、同会の遠藤聖子会長が9月号の特集「食品ロスを減らすワザ」の記事を紹介。この記事を読み、「今朝収穫したピーマンをどうするか、素材を無駄にするのか、料理にして余らしてもと考えた」など、普段の生活から意識することの大切さを伝えました。また、「新聞紙エコバック」や米袋を使ったバックを活用しているなどの意見が交わされ、有意義な読書会となりました。今後も継続させていき、各支部の活動などに活かしていきます。

9/14 ドローンでブロッコリー防除作業

ドローンの実用性を確認しました

しっかりとドローンの特徴について説明を受けます

ＪＡ鳥取中央は、ドローン（小型無人飛行機）による防除作業の実演会を琴浦町で開きました。従来の動力噴霧器を使う防除は、1ha当たり約5時間かかるところ、ドローンではおよそ15分で散布が完了。省力性を確認することができました。

実演会には、生産者、鳥取県、普及所、農薬開発会社など50人が参加しました。ドローンでの防除作業は、園芸品目の空中散布が少ないことが課題でしたが、4種類の農薬が登録されたことを受け、初めて防除の実施になりました。使用したドローンは、自動航行ができ、操縦が不要で、時間短縮に加え、人件費削減にもつながります。

実演を見たブロッコリー生産者の寺岡昌一さんは「散布技術もいらず、広い面積に有効だ」と可能性を感じていました。

ドローンでの防除は、散布むらが課題です。今後、実演したほ場で、防除効果を検証していきます。

9/6 三朝支所年金友の会 グラウンド・ゴルフ大会

団体優勝の牧フレンドチーム

三朝支所年金友の会は第24回グラウンド・ゴルフ大会を開き、気持ちのいい汗を流しながら会員同士の親睦を深めました。大会はふるさと健康むらで行われ、会員72人が参加。団体、個人の入賞者は以下の通りです。おめでとうございます！

【団体】

順位	チーム名	打数
優　勝	牧フレンド	240
準優勝	三　徳　A	246
三　位	大　瀬　A	250

【個人】

順位	氏　　名	打数
優　勝	川本　容弘	33
準優勝	小谷　　正	35
三　位	森下津久美	36

9/19・20 JA中央サミット連携 JA広島中央のブドウ販売

ＪＡ広島中央のブドウが並ぶ特設ブース

ＪＡ鳥取中央は、9月19日と20日の２日間にかけて「ＪＡ中央サミット」で連携するＪＡ広島中央のブドウを直売所「旬鮮プラザ満菜館」で販売しました。今回販売したのは、広島県東広島市の「すざわ果樹園」で栽培する「伊豆錦」や「黒王」の黒ブドウなど。鳥取県内では珍しい品種ということもあり、訪れた来店者は足を止めて買い求めていました。「ＪＡ中央サミット」の交流は今年で３年目となり、今年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、加盟ＪＡ間の人的交流会は行えませんでしたが、県域を越えた特産物の交流を継続させることで農業振興を強化していきます。

9/28 晩生梨「新興」査定会

「新興」の仕上がりを確認する生産者

全農とっとりは、北栄町で梨「新興」の査定会を開き、初出荷を10月２日に決めました。平均重量は536.2g、平均糖度は12.9で良好な仕上がりを確認しました。交配が平年より早く、肥大が良好に進み、昨年より１週間早い出荷になりました。

「新興」は、晩生品種で適度な甘さと優しい酸味があり、400ｇ以上の大玉なのが特徴です。琴浦梨生産部の藤井憲人指導部長は「肥大が良い梨に仕上がった。高値販売につなげられるよう頑張りたい」と話しました。

9/3 援農支援隊梨収穫作業

収穫作業の様子

ＪＡ鳥取中央援農支援隊は、湯梨浜町の梨農家のもとで梨の収穫支援を行いました。

９月上旬に、東郷果実部より園主が入院された家族から「収穫の人手が足りないので困っている」とＪＡ側に連絡が入り、次の日から支援隊３人を派遣しました。１日で梨「二十世紀」を48コンテナ（１コンテナ16kg）を収穫。一緒に作業をした家族からは「いきなりのことで収穫が間に合わないと思ったが、すぐに対応していただいて大変助かった」と感謝の言葉をいただきました。

お問い合わせは、各支所組合員課まで

令和3年度 農業祭の中止について

例年開催しています「収穫大感謝祭」は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、来場者及び関係者の健康と安全を最優先に考え、昨年に引き続き中止いたします。

理事会報告

提案事項は原案どおり承認されました。

第8回（令和3年9月30日（木）開催）

1）令和３年度上半期ミニディスクロージャー誌について
2）令和３年度果樹等経営安定資金利子助成事業の発動について
3）ＪＡグループ鳥取「令和３年度大雨被害農産物緊急防除対策事業」の創設について
4）資金の貸出（利益相反契約に係る承認について）
5）その他

人事異動

【退職】（令和3年8月31日付）
主事補　米原　　舞　河北支所金融課

おうちランドリー

自宅でコインランドリーの仕上がり!!

Rinnai
ガス衣類乾燥機
乾太くん

RDT-54S-SV

家事をラクにする一歩です。

乾燥時間 52分! 乾燥時間は電気式のなんと1/3!
仕上がり ふかふか! 除菌効果もあるのでとっても安心!
ガス代1回 約63円! 家計に嬉しい低コストで経済的!

特別価格 メーカー希望小売価格 140,800円（税込） 99,000円（税込）
※標準取付工事費別途

お問合せ先 株式会社JA中央サービス LPガス課 TEL（0858）47-0220

JA鳥取中央
葬祭センター
TEL（0858）47-0983
FAX（0858）47-0981
0120-80-9831 通話料無料 24時間受付

メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL（0858）47-4300
FAX（0858）47-4320

メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL（0858）48-2100
FAX（0858）48-2101

メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳万282-13
TEL（0858）53-1184
FAX（0858）52-3943

直売所探検隊

ハワイ夢マート

東伯郡湯梨浜町久留26-1
TEL／35-3535　FAX／35-3888
営業時間／9:00～18:00　　定休日／なし

信用が第一
～おいしい野菜をお届けします。～

東地（とうち）　和子（かずこ）さん（66）　北栄町

今回は、厳しい暑さを乗り越え、日々、野菜を子どものように大切に育てている東地和子さんを紹介します。

東地さんは今年で就農６年目を迎えます。就農以前は、旦那さんが家の隣にある小さな畑で地道に野菜を育てている姿を見て「このぐらいの畑なら夫一人でできるだろう」と思っていたそうです。しかし、旦那さんの農業に対する姿勢が以前とは少し違うことに気が付き、旦那さんに理由を聞いてみると、畑の面積をそれまでの倍以上に増やしていたことを聞き、びっくり仰天！ そんな旦那さんの、毎日土にまみれている姿を見ているうちに心が動き、東地さんは「私も朝のランニングをあきらめ、少しは夫の手助けになれば、と思い、一緒に農業をすることにしました」と就農のきっかけを話してくれました。

東地さんは、畑に出ると野菜に向かって「大きくなって。色艶がよくなりますように。おいしくなーれ」と声を掛け、愛情を込めて育てているそうです。そんなある日、消費者の方から「おいしかった」と直接言っていただき、その時にやりがいを感じたと話します。

現在は、夫婦二人三脚で、主に春キャベツ10ａ、冬キャベツ20ａを栽培しています。また、後作としてオクラやズッキーニなどを栽培し、いつも新鮮で高品質な野菜の出荷を心掛けているそうです。「これから冬キャベツがピークを迎えます。是非、キャベツの甘みを一番感じられる千切りにして召し上がってください」と話す和子さん。東地さんご夫婦の農業に対する信念は“信用第一”。消費者からの信頼があってこその農業だと話し、真摯に取り組むお二人の姿が目に浮かんできました。

東地さんにこれからの目標をお聞きすると「周りの指導者に指導してもらい、新しい野菜栽培に挑戦すること。もっと多くの人にいろんな野菜を買って食べてほしいので、料理好きの夫が作成するレシピを一緒に売り場に掲示してみたいですね。そのレシピと合わせて毎月コンスタントに野菜を直売所に出荷していくのが今の目標です！」と力強いお言葉をいただきました。

これからも、夫婦仲良く、少しでも自分たちの時間を作り、大好きな旅行ができるよう願っています。応援しています。

あなたもチャレンジ！家庭菜園

鳥獣害から菜園を守る

サル、シカ、イノシシをはじめ、都市近郊の菜園でも、アライグマやハクビシンの被害が増えています。

また、カラス、ハト、ヒヨドリなどの鳥害も日常的に起きています。

［防鳥ネットとテグス］

網目が小さいほど防鳥効果が高く、ヒヨドリでは30㎜以下、カラスでは75㎜以下を用います。被害を受けやすい野菜にはトンネル状や浮き掛け状に覆うのが効果的です。また、防虫用のネット資材（寒冷紗〈しゃ〉など）を流用するのも有効です。カラスは翼が障害物に触れるのを嫌うためテグスを縦横に張り巡らします。カラスの翼長（両方の翼を開いたときの長さ）は1m程度になるので、これより狭く張ります。

［べた掛けで種を守る］

豆類などの大きい種はカラスやハトの格好の餌になり、種まき後、本葉が出るまでが被害に遭いやすいので注意が必要です。べた掛け資材は本来の発芽促進、虫害の予防などに加えて防鳥効果も期待できます。

［ネットや柵で目隠しをする］

イノシシには餌になる野菜が見えないようにトタンなどの柵で菜園を目隠しします。高さ1m程度の柵では簡単に跳び越えてしまいますが、柵の前にネットなど足に絡む物を配置して、踏み切り位置を遠くすると良いでしょう。

［電気柵の利用］

電気柵には高電圧の電気が流れ、これに触れた獣類はショックを受けて退散します。ハクビシンは小型のため、電線の下をくぐり抜けないよう、できるだけ低く張ります。電気柵の漏電を防ぐために、除草するなど定期的な管理が大切です。

表1　防鳥資材の特徴

資材名	設置のポイント	対象鳥類
防鳥ネット	網目が細かいほど効果が高い。	カラス、ヒヨドリなど
テグス	1m間隔で張り巡らす。スイートコーンは穂の頂部や上側に張る。	カラス
被覆資材	寒冷紗などをトンネル状に被覆する。不織布をべた掛けする。	カラス、ハト
反射テープ	キラキラと光るテープを野菜の上に張り巡らせる。	スズメなど

表2　防護柵の特徴

資材名	設置のポイント	対象獣類
トタン板	中が見えないように隙間なく設置。	イノシシ
金属フェンス、ワイヤーメッシュ	イノシシは1.5m以上、シカは2m以上の高さ。	イノシシ、シカ
ネット	ネットを防護柵の手前斜めに垂らして、跳躍しにくくする。	イノシシ、シカ、サル
電気柵	漏電防止のため除草を頻繁に行う。	イノシシ、シカ、サル、ハクビシン、アライグマ
ネットと電気柵の複合型	ネットを登ったところに、電気ショックを与える。	サル、ハクビシン、アライグマ

新規就農を検討されている方・農業に興味がある方

ぜひ、お気軽にご相談ください!!

- 農業に興味があるけれど、実際にどんなことをすればいいの？
- 土地も農機もないが、農業は始められるの？
- 就農に関する補助金の制度はあるの？

日時：11月10日㈬ 13:30～16:00

JA鳥取中央 本所 2階（第2会議室）

（倉吉市越殿町1409）

毎月第2水曜日開催！

※相談会の参加には事前申し込みが必要となります。まずはお電話を！

■営農支援課 ☎0858-24-6429

（担当：杉原・山本）

JA鳥取中央葬祭だより

「コロナ禍での家族葬」とは？

新聞等でよく目にする「家族葬」ですが、25年ほど前に都市部から広まった葬儀の形式で、全国に広まりました。

都市部においては近隣との付き合いが希薄であり、特に葬儀に関し相互扶助の考えが薄れており、ごく近い親族のみで葬儀を執り行わなければならず、それが「家族葬」という言葉として広まったといわれています。

「家族葬」という葬儀には、「これが家族葬です」といった定まった形式はなく、新型コロナウィルス感染拡大に伴い、県外からの参列は困難となり、地区の方や友人、知人も参列できず、少人数での葬儀にならざるを得ない状況となりました。

当地域での「家族葬」とは、葬儀に関し地区近隣との関係は以前同様保ちながら、葬儀そのものは近親者を中心として執り行う形式のものを「家族葬」と表現しています。

次回は、ＪＡ葬祭センターでの葬儀施行代金についてです。

読者からのお便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題

あなたの見直したい生活習慣

を教えて下さい。

■休日の二度寝です。ついつい起きるのが遅くなってしまいます。（ヤッピーさん）

■大好きなコーヒーを飲むとき、甘～いお菓子を一緒に食べることです。やめなければと思うのですが…。（悦ちゃんさん）

■食品ロスについて見直したいと思っています。（岡さん）

■食欲の秋、ついつい食べ過ぎてしまいますが、腹八分目に食事の量を見直したいです。（まるこさん）

■見直したい生活習慣は、一度の食事で六杯くらい水やお茶をガブ飲みすることです。人と外食をすると「どうしたの」と言われます。恥ずかしいです。それでも飲んじゃう。（健康スムージーさん）

■布団に入り、横になっての「寝ながらテレビ」です。目が覚めれば、それから寝れなくなります。質の良い睡眠を取りたいと思っているのですが…。（和くんばあばさん）

■片付ける習慣を身に着けたいです。（河口さん）

■毎日の晩酌に週一回の休肝日を設けようと考えています。（小野寺さん）

【次号のお題】

「あなたのアッという間になくなってしまうもの」

という事で、次号のお題は「あなたのアッという間になくなってしまうもの」を大募集です。たくさんのお便りをお待ちしております。

投稿者からの声

◎農作業事故、ちょっとした気のゆるみで起こると日々思って作業したいです。（吉田さん）

◎梨の特集がとてもおもしろく、色々食べてみたいと思いました。（はるちゃんさん）

◎各地域で頑張っておられる人達の姿をみて、自分も頑張らないとと思いました。（太田さん）

◎「トピックス」は読みごたえがありました。（石田さん）

◎川柳はどれも思わずうなずいてしまう程、楽しませていただきました。（ウオーキングチャレンジさん）

暮らしをうたう川柳

鈴木　公弘　選

課題「時間」

探し物に時間取られて日が陰り　倉吉市　鳥飼寿々子

時間割貼ってながめて何もせず　倉吉市　石田　稔子

気が付けば時に追い回されている　兵庫県　小田　龍聖

慣れた頃サマータイムを終えて秋　倉吉市　山松みち子

老齢になって時間が惜しくなる　湯梨浜町　和田　三郎

貴重な時間無駄にしてきた日を悔やむ　倉吉市　山崎恵美代

売れるのは時短レシピの料理本　倉吉市　山本　滋

恋愛を覚えて耐える待ち時間　倉吉市　田中　稔

老いの会時の流れに気が付かず　湯梨浜町　志田美智子

【今月の佳吟】

ひと工夫おうち時間を無駄にせぬ

湯梨浜町　谷本　真樹

（評）昨春から新型コロナウイルスの感染拡大が続き、3密だの不要不急の外出自粛だのと、巣ごもりを強いられてきた。百年に一回有るか無いかの大惨事だと言われているが、振り返ってみれば、人間の英知は必ず時々の事態を克服してきた。終わりのない始まりはない以上、嘆くばかりではなく、閉塞感ただよう今だからこそ出来ることをやりながら、やがて収束するであろう時に備えるのも大切なことだ。作者の眼は将来を見つめている。（投句総数66）

※次号の課題は「情」です。　**締切10月22日(金)必着**

住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品一人三句以内を、裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。

◆今後の課題　「星」　締切11月22日(月)予定

Chef Nagai's recommended recipe

シェフ永井のおすすめ

永井智一（ながい ともかず）
茨城県笠間市にある
「天晴（旧キッチン晴人）」
オーナーシェフ

栗のメンチカツ

材　料（2人分）

豚ひき肉……120g
A
- タマネギ（みじん切りをしてさっと炒めたもの）…1/4個分
- 塩……1g
- こしょう……少々
- ナツメグ……少々

ゆで栗……4個
薄力粉……適宜
溶き卵……1個分
パン粉……適宜
サラダ油……適宜
レタス……適宜
お好みの調味料（ソース、しょうゆなど）…適宜

作り方

(1) ボウルにひき肉とAを入れ、粘りが出るまでよく混ぜ合わせる。
(2) (1)を4等分に分け、1つずつゆで栗を入れ成形し、薄力粉、溶き卵、パン粉を順に付ける。
(3) フライパンにサラダ油を熱し、(2)を170度で4分揚げ、油から引き上げる。バットで3分休ませた後、油の温度を180度に上げ、2分揚げる。
(4) 皿にレタスを敷き、半分に切った(3)を盛り付ける。お好みの調味料を掛けて出来上がり。

キリトリ

●アンケートにお答えください。
「ドリームちゅうおう10月号」良かった記事は？（複数回答可）

- ☐ 表紙
- ☐ 特集
- ☐ トピックス
- ☐ ～次代を担う～
- ☐ 旬感!きらり人
- ☐ 女性会・青壮年部の活動紹介
- ☐ 直売所探検隊
- ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園
- ☐ 読者からのお便り紹介
- ☐ 暮らしをうたう川柳
- ☐ シェフ永井のおすすめ
- ☐ クロスワードパズル

良かった理由：

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。
（※応募されない方は空欄で構いません。）

「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D	E

※クロスワードの正解者の方には、抽選で「Aコープマーク品」をプレゼント致します。

●次号のお便りのお題「あなたのアッという間になくなってしまうもの」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

（ペンネーム：　　）

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

キリトリ

表紙の写真説明

今回の表紙は、NPO法人学生人材バンク田舎応援戦隊“三徳レンジャー”の皆さんです！ 鳥取大学の学生約30人で構成され、三朝町三徳地区で、今年は、きぬむすめやひとめぼれ、ハクトモチを全部で43a栽培しています。

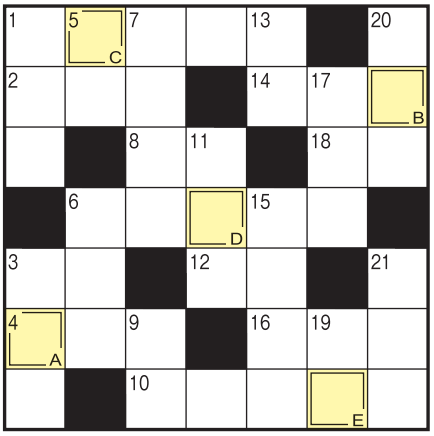
「三朝町のおいしいお米を全国へ」をモットーに、生産から販売までを学生自ら手掛けています。栽培では、紙を利用したマルチシートを使ったり、米ぬかを撒くことで、雑草の発生を抑えるなどして減農薬を徹底。また、三徳レンジャーオリジナルのロゴを入れた米袋で、道の駅や三朝おひさま市、販売イベント、三徳レンジャーのHPでお米を販売するなど、六次産業化にも積極的に取り組んでいます！

ドリームちゅうおう
10月号 No.285
発行日／令和3年10月8日
発　行／鳥取中央農業協同組合　〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409　TEL 0858-23-3000　FAX 0858-23-3070
JA鳥取中央ホームページ
https://www.ja-tottorichuou.or.jp
企画・編集／JA鳥取中央　総務部　広報課
印刷／山本印刷株式会社

アタマの体操 クロスワードパズル

今月のプレゼントは「Aコープマーク品」

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



A	B	C	D	E

タテのカギ

1 メダカもタイもサメもこれ
3 みそ汁によく入れる海藻といえば
5 水面に糸を垂らして楽しみます
6 紙幣や硬貨を入れます
7 鶴は千年、亀は――
9 バナナの木は、本当は木でなくて――なのだとか
11 鳥が羽ばたかせるもの
13 林より木が1本多い
15 葉が黄色く色づく街路樹
17 ――がびょうぶに上手に――の絵を描いた
19 だんだん深まって冬に向かいます
20 11月3日は――の日。国民の祝日です
21 画家・ムンクの代表的な作品

ヨコのカギ

1 別名は甘藷(かんしょ)。大学芋の材料です
2 せき止めに良いといわれるバラ科の果実
3 エックスとゼットの間
4 ――はあざなえる縄のごとし
6 酢、しょうゆ、みりんを合わせて作ります
8 おでこに手を当てて測ることも
10 搾り汁から黒糖が作られます
12 海の――、山の――をふんだんに使ったごちそう
14 プレゼントに掛けて結びます
16 東の空が明るくなってくるころ
18 さなぎや幼虫から成虫になること

9号の答え
タイイクサイ

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切　10月28日(木) 当日消印有効
- 応 募 先　〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- F A X　0858-23-3070
- Eメール　kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。

HPでも応募できます

中四国版紙面には、JA鳥取中央の記事が随時掲載されています！ぜひご覧ください!!

お近くの新聞販売店から毎日お届けします。

購読料　月極　2,623円(税込)

── 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。──

購読料　年額　8,782円(税込)

誌代1年分を年間予約として購読料をお支払いいただくと普通月号1か月分が無償となります

※原則として、年間予約購読(前納)の中途解約はできません。
※1冊からでもご購読できます。

キ・リ・ト・リ

郵便はがき

料金受取人払郵便
倉吉局承認
664
差出有効期間
2023年2月
7日まで
切手不要

6682-8790
倉吉市越殿町1409
鳥取中央農業協同組合
総務部　広報課　宛

住所	
氏名	
電話番号	

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。